

# 施策評価シート

## 1 基本情報

年度	23	取り組み事項	田園を美しく守る	担当部課名	
まちづくり目標			未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		建設経済部産業振興課
施策名(大)			環境にやさしいまちづくり	担当部長	山本 英未
施策名(中)			美しい自然環境を保全し、活用する	担当課長	中津 尚
目的	河川などの整備方法を工夫し、生き物の生息空間の確保に努めるとともに、鹿などの有害鳥獣対策を行うなど、農地の荒廃を防ぎ、田園景観や自然環境を美しく保全していきます。				

## 2 評価指標

指標名	単位	実績値			目標	
		21年度	22年度	23年度	27年度	32年度
★野生動物による農作物被害額	千円	16,339	16,152	9,807	15,000	14,500
★野生動物の駆除数	頭	86	176	169	100	150

★がつけられている指標は、基本計画に記載している「めざそう値」となります。

## 3 施策に対する投入資源

投入資源	単位	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)
事業費	円	978,400	3,350,457	10,000,833	3,720,000
人件費	円	5,153,125	5,110,038	3,252,324	3,369,900
合計	円	6,131,525	8,460,495	13,253,157	7,089,900

## 4 施策評価

	評価判定	判定理由及び課題等
①目標の達成状況	◎ ○ △ ▲	◎ 概ね順調に推移している ○ 一定程度進展している △ 少しは進展している ▲ 進展していない 捕獲頭数は順調に増えており農作物被害は軽減できている。
②社会情勢の反映・有効性	◎ ○ △ ▲	◎ 有効に対応できている ○ 情報把握に努めている △ あまり対応できていない ▲ 有効に対応できていない 国内の自給率が低下している現在、農業経営を安定化するためにも更なる捕獲の必要がある。
③構成事務事業の妥当性	○ ○ △ ▲	◎ 効率的な構成である ○ 改善が必要な事業がある(1事業) △ 改善が必要な事業がある(複数) ▲ 構成自体に問題がある 猟友会、集落と連携し、捕獲、防衛を行っているが新たな施策が必要と考える。
④業務方法の効率性	◎ ○ △ ▲	◎ 効率的に進めている ○ 改善等の余地が一部ある △ 改善等の余地が大きい ▲ 抜本的な改善等が必要である 鳥獣被害の軽減をするため防護柵の設置集落を増やすことで、田園を保全していくことができた。
⑤施策の総合評価	A B C D	A 継続 B 改善 C 再構築 D 見直し・縮減 捕獲頭数は順調にできているが、被害報告が多くでているため更なる捕獲の必要がある。

### 【成果】

相生市全域において、鳥獣被害が後を絶たないため、兵庫県猟友会相生支部へ有害鳥獣の駆除活動を委託し、猟期外においては、シカ102頭、イノシシ67頭、猟期中においては、シカ372頭、イノシシ88頭、合計シカ474頭、イノシシ155頭を駆除した。また、各種補助事業を活用し、東後明地区、福井地区、小河地区において、合計8,500mの防護柵の設置を行った。

## 5 施策の推進に向けた今後の対応

第三者評価委員会意見	市域全てで鳥獣被害があるということなので、地域によって異なる住民ニーズを十分に把握し、それぞれのニーズに対応した方策を徹底すべきである。 食用に供する等、捕獲した鹿の有効活用についても検討していくべきである。	既存事務事業及び新規事業の方向性	近年、農地に作付けしている農作物への被害だけでは済まず、市街地において、のり面を崩す等の被害もでており産業振興課のみでは対応が難しくなっている。 平成24年度の政策課題研究において「有害鳥獣対策」に検討をお願いしており有効な対策を期待している。
------------	---	------------------	---

6 構成事務事業

NO	事務事業名	指標名 (単位)			投入資源(円)		妥当性	進捗
					事業費	人件費		
		22年度実績	23年度実績	24年度目標	22年度	22年度		
					23年度	23年度		
事業開始年度	実績	実績	目標	24年度	24年度			
1	有害鳥獣対策事業	鳥獣の捕獲頭数		頭	3,350,457	5,110,038	4	4
					10,000,833	3,252,324		
					674	629		
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								